

【第 16 回なかの保育園の三者懇談会】

- ◆ 日時 平成 22 年 2 月 12 日（金） 18 時から
- ◆ 場所 なかの保育園
- ◆ 出席者 なかの保育園保護者 11 人
- ◆ 内容
  - 保 ⇒ 保護者
  - 市 ⇒ 市役所
  - な ⇒ なかの保育園

市 今回は第 16 回目のなかの保育園の三者懇談会となる。

\*\*\* 課長あいさつ，市役所出席職員紹介 \*\*\*

市 それでは，公立保育所民営化後のなかの保育園保護者アンケート集計結果（2010 年 1 月実施）について説明をさせていただきます。

\*\*\* なかの保育園保護者アンケート集計結果に基づき説明 \*\*\*

市 アンケート結果を説明したが，それにとらわれず普段から気になっているご意見などがあればお話をお聞きしたい。

保 移管後第 1 回目の懇談会が 6 月に行われたが，その懇談会当時の内容が今のアンケート結果とほぼ同じ内容ではないか。6 月から今までに盛岡市では懇談会の意見などを踏まえてどのような指導をしてきたのか。もう一つは保育の内容が変わったかということで，良い方に変った，悪い方向に変ったがそれぞれであるが，どういう結果であろうが，最初民営化する約束の時点では保育の内容は変えないことが大前提であった。

盛岡市の方がこれからも民営化を進めていくということであれば，これはどうしても保育の内容は変わってしまうという結論で民営化に対処しなければならないのではないか。保育の内容は変わりませんと言われた保護者にとって悪く変わったという印象はぬぐえない。これからは保育の内容は変わりませんという言い方はしない方がいいと思う。

市 週に一度保育園を訪れて，6 月の三者懇談会で出た皆さんからの感想やご意見について園の方と話し合いをしてきた。改善をしなければならないところは，改善をするという園長の言葉をいただいている。今回のアンケート結果を見ると努力の足りなかったところがあったので，これからも改善するための努力をしていくのでよろしくお

願いたい。

な 6月も今回も、職員の働く姿勢に満足していただけていないと思った。私たちは6月の時点から頑張ってきた。再度同じようなことを言われるということは、一人一人の努力がまだ足りないと思われる。これからも頑張るしかない。保育内容の変わったということですが、行事などの見直しや名称の変更などについては、保護者会役員会を通じて協議をし、皆さんにお知らせをしてきた。どこの部分の内容が具体的にどう変わったかということをお知らせいただければと思う。それと今は子どもの状態に合わせて保育を進めているので、どこが変わったかを逆にお知らせいただきたい。

保 それがこの問4ではないか。

な これについては、一年間引継保育を経験した主任の方からお話する。

な 外遊びとか散歩が少ないという意見ですが、一番は子どもたちの体調を把握してからということで行っている。3歳未満児と3歳以上児は別々に行うようにした。減ったというご意見だが、時間的には昨年と同じだと思っている。ただ朝早い時間帯は一旦クラスに集合してからとか、職員が揃ってからということにしている。昨年は登園の時に、保護者の方々は園児の遊ぶ姿が目に入っていた。今年はそれがなかったためか、また、夕方と同じように園庭を通ることがないので、子どもたちの遊ぶ姿が見られないからそう思うかもしれない。外遊びの時間は去年と比較して減ってはいない。

職員の関係だが、増えたということは0歳児を扱うようになったためであり、退職になった職員のことは、プライベートの話になるので控えたい。入れ替わりが激しいということは、やめた職員よりも新しく入った職員が多数のためそう感じたのではないか。産休の職員もいた。子育て経験のある職員が少なくて相談がしづらいというお話だが、子育て経験のある職員は24人いる。昨年よりかなり多くなっているので遠慮せずに声をかけて欲しい。コミュニケーションが悪いというご意見には、職員間の話し合いを欠かさずこれからも一人一人が努力をしていきたいと思っている。

保 盛岡市の方ではこれから民営化を進めていく時に、もう1園の津志田保育園は分からないが、大きく園舎が変わるということは、私は私立を3カ所ぐらい経験してきたが、園が変われば内容は違う。園長が変われば内容が変わると思ってきた。しかし盛岡市では、第1次民営化実施計画の説明で内容は一切変えないと言ったが、絶対的に無理ではないか。第2次民営化の際は保育内容は変わりますという説明で対応していただきたいと思う。経営者が変われば園は変わると思う。

市 この移管については、保育について影響のないように、内容は変えないで、変える時にも保護者の方々と意見交換をさせていただきながら取り組むこと。第2次においても出来るだけ影響のないよう考えながら取り進めて行きたいと思っている。

保 今の話の中で、どこが変わったか具体的に示していただきたいとのことだが、具体的には相撲大会がなくなったこと。これに関しても保護者会に取り計らっていないの

ではないか。去年引き継ぎでいた先生が1回負けた子は終わるまで見ているだけでかわいそうだからやめたということを以前聞いたことがある。それは確かにかわいそうだけれど、自分が負けたら次の子どもを応援するのも必要だ。負けているからかわいそうだ、だけではなかったと思う。そういうことについても同じ保育内容をするように公募したはずだし、それを了承して手をあげたと思う。それを1点でもこれは良くないからやめたでは、民間になってもしかたがないと我慢をしていた保護者に不安を与える。

いろいろあるが、いざどこが違うのかと言われるとなかなか出ないものだが、先ほどの外遊びの件でも私は絶対減っていると思う。朝出て、夕方は真っ暗になるまで外にいた。以前は散歩に行った日は家に帰ってから話を聞かされたが、今年はあまり話さなくなった。

これくらい様々な話が出ているのに、どこが変わったか具体的に教えていただきたいという受けとめ方が、保育内容を変えないと言っていることと食い違うのではないか。旧なかの保育園でやっていることをまずはそのままやって、その後、ここはこう変えてはどうかということで良かったと思う。

な 相撲大会については、一方的に決めたのではなく、保護者会に提案をさせていただいた。その時に参加した役員はご存知と思う。

話し合いの結果、相撲大会は無しとして、それに変わる別の行事を組むことにした。ただ、今回は保護者会だよりとして皆さんに発行できなかった。それは平成22年度に向けての課題である。役員の方々を中心にやってきたが、決定したことを皆さんに保護者会だよりなどを通じてお伝えすれば、参加しなかった方にも少しは浸透したのではないかと思っている。平成21年度は役員の方々だけではなく保護者の皆さんに伝えていきたいと思っている。

決して一方的に変えようとは思っていない。どうしても子どものために変えたいと思うところは保護者の皆さまのご意見を伺いながら進めていきたいと思っている。

市 旧なかの保育の内容を書いたものがあり、その引継書を基に保育を行っていただくようにと渡してあるので、この園を訪問するたびにその内容について確認をしており、特に力を入れている行事などがあるので、引継書に従って計画して実行するように話はしてきた。

保 盛岡市はただの仲介役か、園に訪れて子どもの様子を見るだけだ。

市 平成20年度は私が園を訪れて引継ぎの様子を見てきた。6月に懇談会を開催し、園庭の話などもあり、今後の話もしてきた。1年間だけが引き継ぎということではなく、3月で引き上げるということではない。それ以降もこちらに訪問し、保育の方も見ることになっている。

保 今の話ですが、今の時期では明らかに遅いと思います。6月に出た意見を踏まえ、

策を講じてなら今段階で全て上手く行って良かったという時期だと思う。この時期は成功報告会にならなければなかったのではないか。今では遅すぎるのではないか。

市 6月にも同様のご意見をいただいた。今回は全員を対象にしたアンケート調査を行った。6月のご意見を踏まえて盛岡市の方でも園に対して必要な助言、指導は責任を持ってやってきた。今回の結果を踏まえて取り組んで行こうと思う。

保 4月とか5月とかに何とかすることだったのに、あと1か月くらいしかない時期に話をしている内容ではないと思う。

市 津志田保育園についても、移管した年の12月にアンケート調査を行っている。ある程度軌道に乗った時に行っている。

それと55番にある意見について、意見を言っても何も変わらないということについては、私どもの方で園長に対して保護者の意見を聞いて話し合いでの理解を求めてから変更、実行するようにと話をしている。

今後もアンケート調査を踏まえて引き続き指導していく。

保 懇談会に参加してきたが、何だか切なくなってきたもう出たくないと思ったことがある。その理由は審査などを受け経てきた園であるから、指導という言葉が良く出ますが、適切ではなく何か別な言葉はないのか。どこの園でも良いところと、悪いところはあるもので盛岡市は民間委託した保育園だけ指導をするのか。他の保育園にはなにも言わないではないか。もう民間委託したのだからいいのではないか。アンケートを取って不満な点を挙げろと言えばいろいろ出てくるものだと思う。

今さらアンケートとはなんだと思った。

市 お話のとおりだと思う。盛岡市も今の園長は以前に台太郎保育園の園長として活躍されていた素晴らしい先生と理解している。

ただ今回は移管の条件として、旧なかの保育園の行われていた保育内容を、そのまま引き継ぐこととして実施してきたものである。

保育を否定するというのではなくて、移管の条件があるのでここを協調していただきたいということである。

保 どうしても保育内容を変えないという前提はおかしいと思う。園によって方針などがあるのでやっぱり無理だ。

市 変えないということについては、保護者の方々から要望があったため盛岡市は平成20年度に保育士を受け入れて1年間で引継保育を行ってきたところである。平成21年度に移管した後も園を訪れて、内容が変化していないか、子どもたちの状況に変わりはないか、訪問指導を続けてきている。保育についても将来的に変わっていくのかということは、保護者の方々との協議だと思う。平成20年3月に保護者の方々との協議に私も出席した。そのなかで年間計画案、行事の取り捨てるや名称の変更について反対などがなかった。反対が出れば盛岡市としても仲介をしなければならなかつ

たが、この結果を保護者の皆さんに対しての周知がうまくいかなかったということはあったようだ。勝手に変えたということはない。

保 日々の保育内容を変えた変えないと言っているが、それこそ全てが前どおりになるとはだれも思っていないと思う。ただそれを前提としてきた訳であるから、最初に気持ちの持ち方としてそれに向かっての努力を見せていただきたかったというのが私の正直なところだ。

な 旧なかのは90人、今は0歳を入れて120人、前は0歳がいなかった。行事を考えるとときに、0歳から5歳児までの全体で考えなければならない。入園式で一人一人の名前を呼び上げるということはとても出来ない。本当はクラスごとにするつもりだったのが出来なかった。この点はお詫びする。入園式は子どもたちにとって楽しいものにしたと考えたつもりであった。アンケートを見て楽しい方が良かった、やはり襟を正して行う方法二つの意見があることを確認した。

10ページの問い8番、私どもは知らなかったが、子どもの自宅での様子のところを読んで、園に行きたくない休みたいという項目があったが園ではものすごく楽しく過ごしているのにどうしてかと改めて痛感した。

このことについては、これからも職員間で話し合いをしていかなければと考えているところである。

保 この子は私の子で、今までの4年間保育園に行きたくないということはなかった。最初は良かったが、1週間目から行きたくないと言った。このぐずめきは1カ月ほど続くことになった。担任と相談して朝迎えのときのローテーションを組替えてもらったがそれは長くは続かなかった。夜迎えに行ったときは旧なかの保育園を見たいなどと言われ何度か連れて行ったことがある。このような状況を先生にはその都度伝えている。園長にはそのことが伝わらなかったのか。

な 知らなかった。そのようなことも踏まえて、どのようなことにも職員間での話し合いを怠らないよう周知徹底していく。

保 私も外遊びが少ないように思った。

保 去年の1月からで前のことは分からないが、ずっと前に上の子が2歳児で保育園に登園していたことがあった。以前は毎日のように散歩に出かけていた。保育参観などで一緒に出かけたこともあった。外遊びはとっても良いと思っていたので、平成21年度は少ないとは思っていた。

保育園はそれぞれの保育園でいろいろなスタイルがあるので、やっこの保育園に慣れた。最初の頃は1カ月位、泣いて前の保育園のことを言っていたが、今は楽しんで保育園で遊んでいるのでひと安心である。

保 担任の先生がいきなり変わってしまったことで子どもが動揺した。前もって子どもや親に何らかの説明があってしかるべきだ。

保 寒くなるとすぐ風邪を引いてしまうので、雪遊びは極力避けて欲しい旨を担当の先生に知らせたら配慮していただき感謝している。

保 前は職場の保育であったがこちらに預けてから土曜日なども保育をしていただきありがたく思っている。

友人などから他の盛岡市立保育園での悪いところも聞こえてくる。民間でも良いところもある。この際思い切った独自性のあるスタイルを目標にして良いのではないか。今は満足をしている。

最後に入所者を決定するにはどのようにしているか聞きたい。

市 入所については、毎月、各保育園から空き状況を確認し、尚且つ保護者からの希望を受けているものに、保護者の就労状況や家庭の状況などを鑑みて決定している。

保 今後ずっとそういう仕組みでいくのか。

市 今の保育制度の中では、私立も公立もそういう仕組みで行っているので、必ず盛岡市が関与することとなっている。今後については分からないが今時点はそうである。

市 今のところは制度が変わるという話はない。国の方では検討しているという情報があるがここ1年位ですぐ変わるというものではない。

保 アンケートを見ているが、自分の書いたものが載っていないので、今話す。要望だったり、不満だったりしたものに対して回答を出してもらえるか。このまま終わるのではまた同じ事の繰り返しではないか。保育園は頑張っている。私たちはやっていると言っているが、プロだからあたりまえだと思う。不満が出ているものに対して回答をいただけるのか。このままにするのか答えて欲しい。

市 個別に回答というのか、いろいろな要望があるのにどう答えるかということですね。

保 そうですね、今まで目を通してなかったが、今見たなら結構な量である。これを作った時点でそれくらい考えなかったのですか。

市 これについては、今後の保育に生かしていく考え方である。個別で回答することは考えてない。

市 個別と言うことは個々の項目ということで、要望的なことがあればそれに回答して欲しいということか。

保 具体的にどうするのかということ。例えば外遊びが少ないという指摘に対し、そんなことはないの一言では聞いている人と聞いてない人は分からない。

市 結果については今までどおり、いただいた意見とかはホームページに掲載し、皆さんにもお渡ししする。

結果まで考えてなかったのかということについては、以前津志田保育園で同じような事をやって経験済みであるが、今後の保育に生かしていくということになると思う。皆さんからいただいた意見を基に、盛岡市と園と話し合いながら、改善をしていくということを前提に行っているものである。

個々のことについてお答えしていくという考えはない。

保 それで不満を生むのではないかと思う。

ここ1年間ずっと繰り返しではないか。だからもうあきらめているという言葉になる。

保 私も同意見である。どんな仕事にもプロ意識というものは必要だと思う。事務職でも言えることだろうと思う。

市 今回このアンケートを通しての要望とかというものについて、今は即答できないので、後で保育園の方と協議をしながら皆さまにお知らせできるものは、お知らせしていきたい。

ここをこうして欲しいというような要望に対してお答えすることでよいか。

市 アンケートを生かしていくということで、どのような方法で皆さんにお知らせするか検討していく。

保 トイレではスリッパを履かせる習慣がないのか。衛生上はどうか。

な 入口の所に置いてある。

保 うちの子は入口のところから持ってきて履いて、トイレに行くような子ではないので、先生方で教えて指導して欲しい。

な 話し合うこととする。

保 床暖は全て裸足ではないのか。

な 個々に遊んでいるときと、集まっての行事を行うときではやはり別々に考えているところである。

保 他の私立では全て裸足対応で行っている。ここも裸足で良いではないか。以前近くの先生に問い合わせたら、小学校のための準備だと答えられた。あまりにもその場しのぎの回答だった。

裸足保育を是非実施して欲しい。個人要望である。

な 活動においては、3歳未満児は全員裸足であるが、ホールでの全体活動時には靴を脱いでいるときもある。ただ給食時などは食べ物が落ちたりすることでの衛生面を考えれば、ズック履きの方が良い。

良いことだと思うのだが、一斉になると多少難があるので、少しずつ皆さんと協議しながら進めていきたい。

な 9ページの7番で地元の業者を使っていないということでは、輸入物の扱が多かったため、別の業者としたものがあつたが、あとの業者は従来どおりである。使用食材明記については、給食展示脇に張り出すこととした。分量が減ったということは食器の大きさが変化したのでそのように感じられると思う。

保 使用食材については、旧なかのでは毎回明記していた。この保育園も最近表示するようになったと感じていた。

な ランチ皿をやめて，食器を1個増やして手で持って食べるように考えた。おかず同士が混じらないようにと配慮した。

市 先ほどのアンケートが見当たらない方の分については，後ほど確認する。

市 これを持ちまして第16回なかの保育園三者懇談会を閉会する。